

# CS/BS一軸伝送混合器

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

**△警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書をお読みのうえ、製品を安全にお使いください。  
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

## EAC-UC1

Sony Corporation © 1997 Printed in Japan

## 主な仕様

入力周波数	BS-IF/UHF/VHF : 90 ~ 1335MHz CS-IF : 1050 ~ 1550MHz
出力周波数	BS-IF/UHF/VHF : 90 ~ 1335MHz CS-IF : 1395 ~ 1895MHz
CS変換周波数	345MHz
伝送損失	5dB以下
入出力VSWR	2.5以下
入力信号レベル	-45 ~ -30dBm
入出力端子	75ΩF型(メス)
使用温度範囲	-30 ~ +50
外形寸法	110 × 67 × 25mm(幅 × 高さ × 奥行き)(コネクター部は除く)
質量	130g
電源電圧	DC10 ~ 16.5V
消費電力	0.8W

本器の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111

## 主な特長

- 市販のデジタルCSチューナーに対応
- CSの信号を周波数変換することにより、一本のケーブルで、CS、BS、UHF、VHFを受信可能
- 防水仕様により、屋外に設置可能

## 使用上のご注意

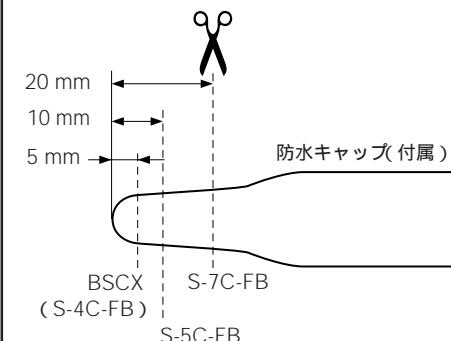
- BS、CSの信号はUHF、VHFの信号よりも高い周波数を使用しているので、必ず、衛星放送受信用のケーブルをご使用ください。
- 混合器、及びBS、CSアンテナのコンバーターへはデジタルCSチューナーから電源を供給しますので、これらの機器の全消費電力がデジタルCSチューナーの供給電力を超えないようご注意ください。
- 混合器を使用したシステムでは、BSアンテナへ供給される電源電圧が11Vまたは15Vに切り換わります。  
BSアンテナによっては、11V時にご使用になれないものがあります。以下のソニー製BSアンテナは11V、15Vどちらでもご使用になります。  
SAN-37J1 / 37J2 / 37K2 / 50HD1 / 50HD2
- アンテナ入 / 出力端子に水が入るとショートすることがありますので、必ず付属の防水キャップを付けてください。
- 混合器は開けないでください。故障の原因となります。混合器に異常が見られる場合は、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

## 付属品

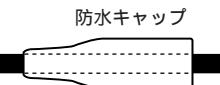


## 防水キャップとF型コネクターを取り付ける

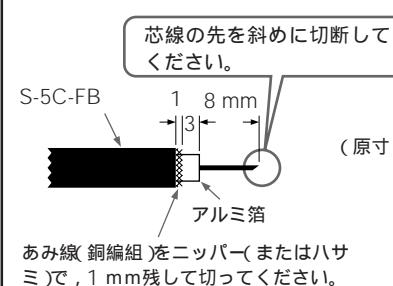
- 1** 付属の防水キャップをケーブルの太さに合わせて切る。  
例えば、ケーブルがS-5C-FBタイプのときは、10mmのところで切ります。



- 2** ケーブルを防水キャップに通す。



- 3** ケーブルを加工する。

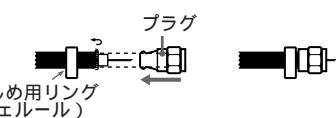


## ケーブルをつなぐ

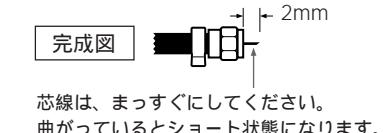
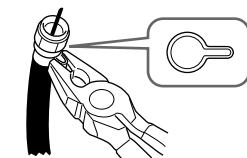
- 1** F型コネクターをつなぎ、右に回して締める。  
**2** 防水キャップを奥まで差しこみ、上からビニールテープなどを巻き付ける。

- 4** F型コネクターを取り付ける。  
付属のF型コネクターはS-5C-FBタイプのケーブル用です。

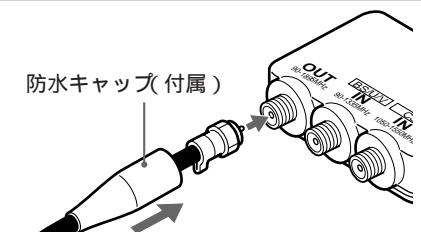
- かしめ用リングを、ケーブルに通してください。
- あみ線(銅編組)を折り返してください。
- プラグを強く押し込んでください。



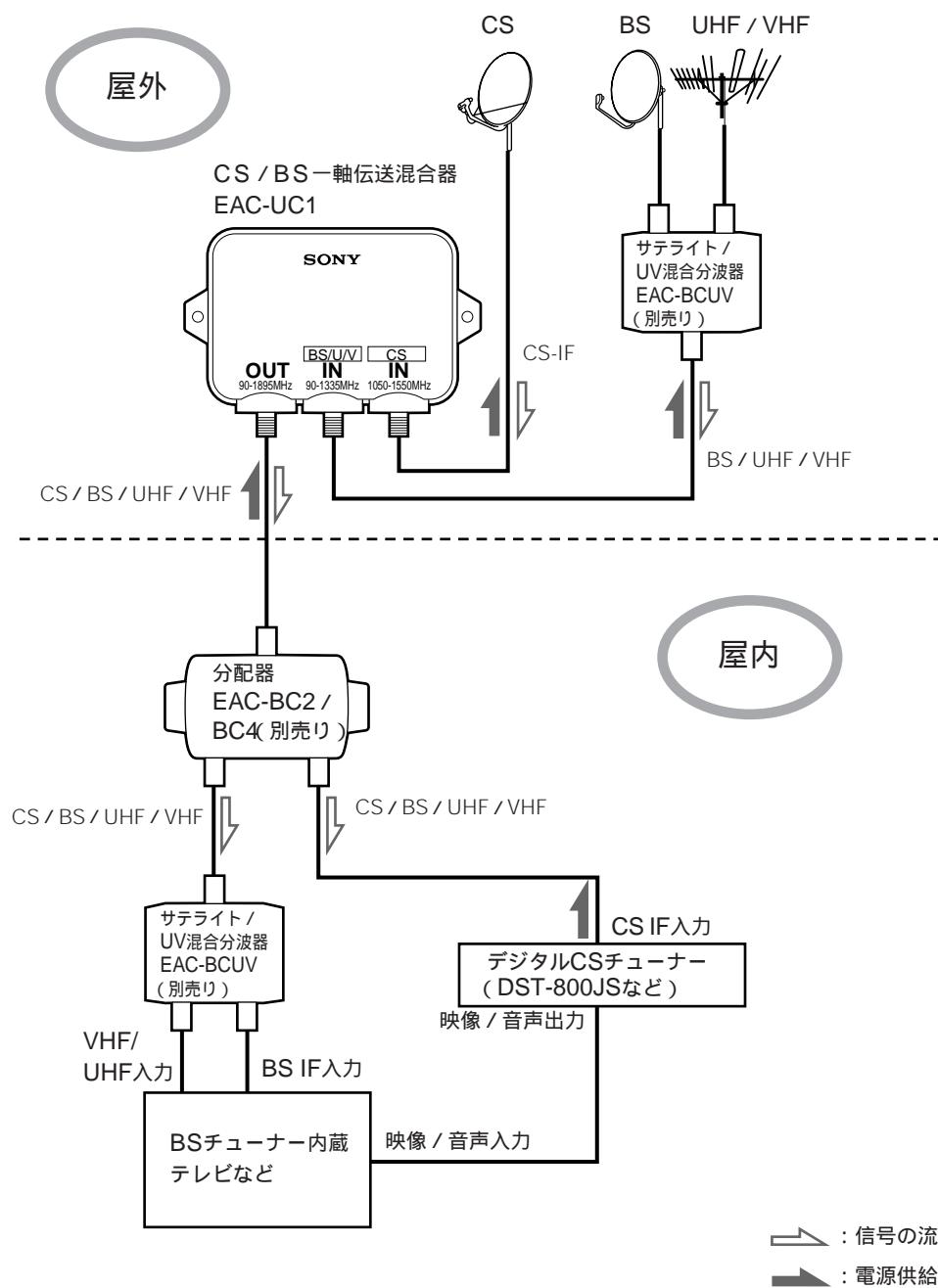
- 5** かしめ用リングをペンチで圧着する。  
プラグが抜けないように、プラグの根元で、しっかりと圧着してください。



芯線は、まっすぐにしてください。  
曲がっているとショート状態になります。



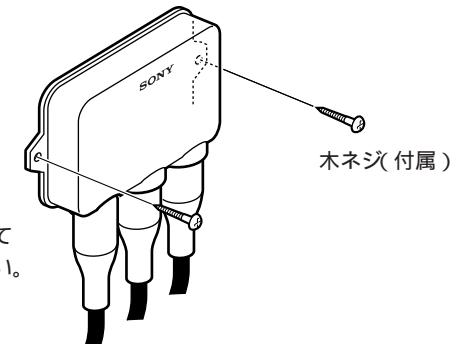
## 接続する



## 設置する

付属の木ネジを使って屋外の板壁や屋内の柱などに取り付けることができます。

あらかじめキリなどの工具で下穴をあけておくと取り付け易くなります。

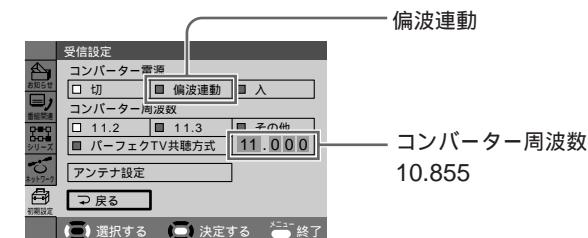


### デジタルCSチューナーで設定する

接続と設置が終わってから、デジタルCSモードキーの電源を入れて、次のような設定をしてください。

DST-500JS / 700JS / 800JSを使用する場合

- 1 メニュー画面を開き、コンバーター電源を「偏波連動」に設定する。
  - 2 コンバーター周波数(ローカル周波数)を10.855GHzに設定する。



詳しくは、デジタルCSチューナーの取扱説明書をご覧ください。

## ご注意

BSチューナーのコンバーター電源は全て「切」に設定してください。

BSアンテナのコンバーター電源は、デジタルCSチューナーから供給されます。